

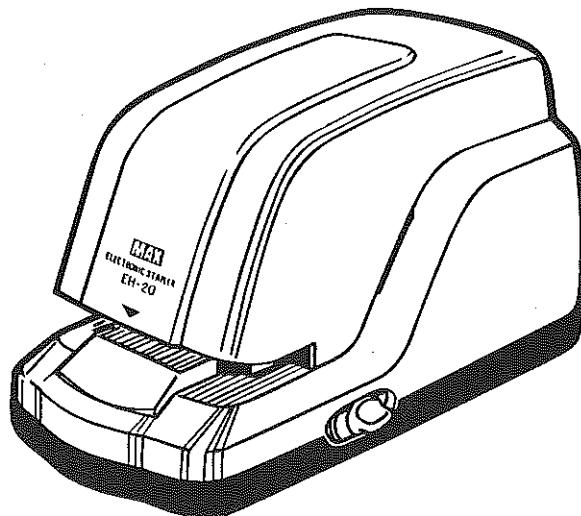
**MAX**®

ELECTRONIC STAPLER

# 電子ホッチキス

EH-20

取扱説明書



- ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。
- この取扱説明書と保証書は必ず保管してください。
- この取扱説明書の内容を無断で転載することは禁じられています。
- 本機の仕様は機能向上のため、予告なしに変更することがあります。

このたびは、マックス電子ホッチキスをお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

ご使用の前に本取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

## ご使用上の注意

### ■表示について

この取扱説明書および商品には、本機を安全に正しくお使いいただくために、いろいろな表示を使用しています。その表示と意味は次のようになっています。



取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定され、絶対に行ってはいけないことが書いてあります。



取扱いを誤った場合、使用者が障害を負う危険性が想定され、絶対に行ってはいけないことや、物的損害のみの発生が想定され、絶対に行ってはいけないことが書いてあります。



本機が故障し修理が必要になる事が想定される操作や、現状復帰するために、リセットなどの操作が必要になるので絶対に行ってはいけないことが書いてあります。



操作上のポイントおよび知っていると便利なことが書いてあります。



取扱説明書のページが異なる場合に参照するところが書いてあります。

### ■絵表示について



記号は「気を付けるべきこと」を意味しています。この記号の中や近くの表示は、具体的な注意内容です。



記号は「してはいけないこと」を意味しています。この記号の中や近くの表示は、具体的な禁止内容です。



記号は「しなければいけないこと」を意味しています。この記号の中の表示は、具体的な指示内容です。

## ご使用上の注意

### ⚠ 警告

- 用紙挿入口には絶対に指を入れないでください。  
本機が不意に動作した時、けがの原因になります。

- 本機は絶対に分解または改造しないでください。  
火災、感電、故障の原因になります。

- 本機の内部に指、ペン、針金などの異物を差し込まないでください。  
故障や感電、けがの原因になります。

- 電源は、直接コンセントから取り、タコ足配線はしないでください。  
火災の原因になります。

- 電源コードの上に重たいものを絶対にのせないでください。  
コードに傷が付いて、火災や感電の原因になります。

- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。  
感電の恐れがあります。

- 本機の内部に指を入れないでください。  
けがの原因になります。

- 水、薬品などが本機にかかるないようにしてください。  
故障や火災、感電の原因になります。

- 電源は、100V専用コンセントを使用してください。  
100V以外の電源を使用すると、故障や火災、感電の原因になります。

- 万一内部に水などが入った場合は、電源コードをコンセントからすぐに抜いて販売店に修理をご依頼ください。  
そのまま利用すると故障や火災、感電の原因になります。

- 故障のまま本機を使わないでください。  
煙が出てる、変な音やにおいがあるなど、故障のまま使用すると火災、感電の原因になります。  
すぐに電源コードをコンセントから抜いて販売店に修理を依頼してください。

- 針（カートリッジ）の交換や針づまりを直す場合、必ず電源コードをコンセントから抜いてください。  
本機が不意に動作した時、けがの原因になります。

## ご使用上の注意

### △ 注意



- 針が出る部分には絶対に指を入れないでください。  
けがの原因になります。



- 大きな容量を必要とする機器（冷暖房機器、冷蔵庫、電子レンジ、OA機器等）とコンセントを共用しないでください。  
電圧が下がり、機械が誤動作する可能性があります。
- 紙や布を本機の上にかぶせたり置いたりしないでください。  
火災や故障の原因になります。



- 長時間使用しない時は、安全のために必ず電源コードをコンセントから抜いてください。
- 設置場所を移動する時は、必ず電源コードをコンセントから抜いて行ってください。  
無理をするとコードが傷つき、火災や感電の原因になります。



- 電源プラグは定期的に清掃してください。  
長い間にホコリ等がたまり、火災や故障の原因になります。
- 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らずに、必ず電源プラグを持って抜いてください。  
コードが破損して火災や感電の原因になります。
- 本機は必ず水平に設置してください。ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に設置しないでください。  
倒れたり台から落ちたりして、けがや故障の原因になります。

## ご使用上の注意

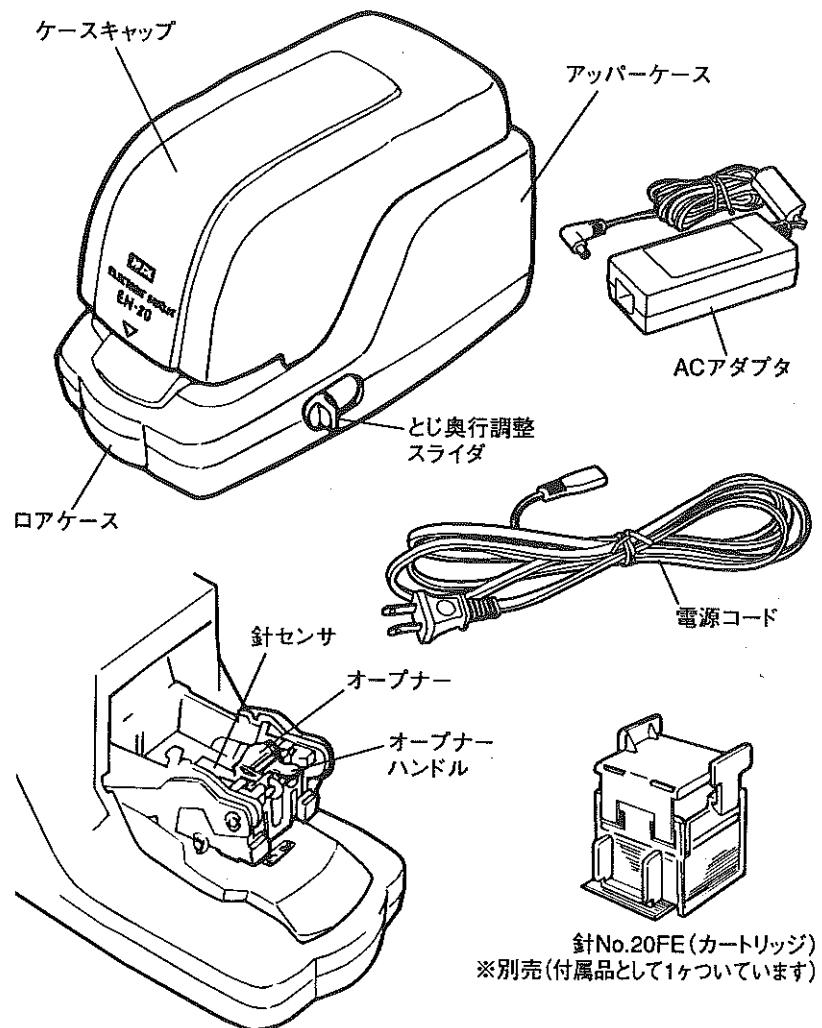
【お願い】 本機のトラブルを避け、故障を未然に防止するために、下記の事項を必ず守ってください。

- トラブルの原因になりますので次のような場所では使用および保管をしないでください。
  1. 直射日光の当たる場所やヒーター等の熱源に近い場所
  2. ホコリや湿気の多い場所
  3. 傾いたり振動や衝撃の加わる場所
  4. 温度10℃以下、40℃以上になる場所
- 針は必ずマックス針No.20FE（カートリッジ）をご使用ください。
- 本機の汚れを落とす際は、乾いた柔らかい布で拭いてください。シンナー、ベンジン、アルコールなどの有機溶剤や薬品は使わないでください。変形したり変色するなどの原因になります。
- ACアダプタと電源コードは、必ず専用品をご使用ください。他のACアダプタと電源コードを使用すると故障の原因になります。

## 目 次

- ① 各部の名称 ..... 6
- ② 針(カートリッジ)のセット ..... 7
- ③ とじ位置の調整ととじ方 ..... 10
- ④ 針(カートリッジ)の交換 ..... 11
- ⑤ 針つまりの直し方 ..... 13
- ⑥ 空打ちの直し方 ..... 14
- ⑦ 商品仕様 ..... 15
- ⑧ 保証書とアフターサービス ..... 16

## 1 各部の名称

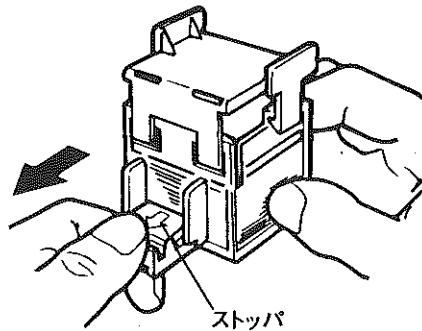


## 2 針(カートリッジ)のセット

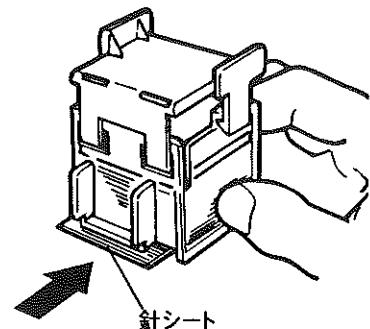
(針は別売となっておりますので、最寄りのマックス商品取扱店で、「マックス電子ホッチキス針No.20FE」とご指定の上お買い求めください。)

- カートリッジを本機にセットする前に、カートリッジの準備と点検をお願いします。

- ①図のようにカートリッジの下に付いているストップバを矢印の方向に引っ張って取り外します。



- 針シートがカートリッジより出ている場合、必ず針シートをカートリッジ内に押し込んでください。

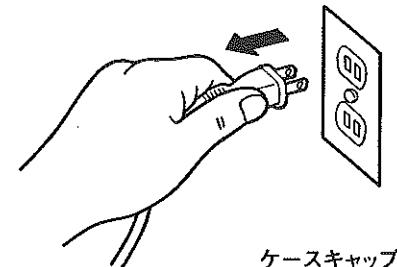


### 警 告

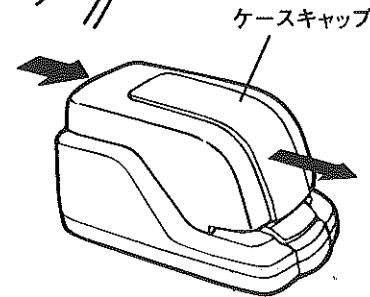


●針を本機内にセットする場合、必ず電源コードをコンセントから抜いてください。本機が不意に動作した時、けがの原因になります。

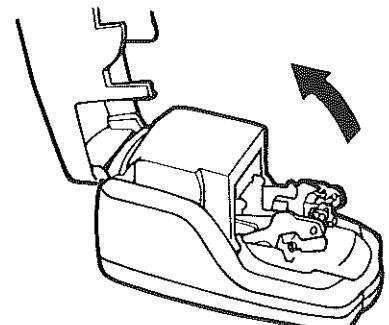
- ②本機の電源コードをコンセントより抜きます。



- ③ケースキャップを前側に押し、スライドさせます。

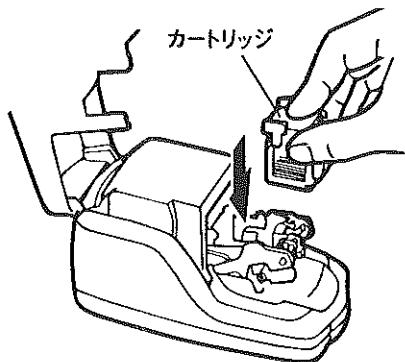


- ④ケースキャップを開けます。

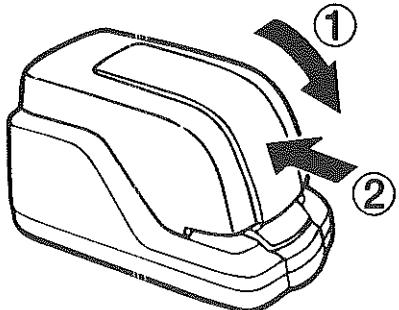


### 3 とじ位置の調整ととじ方

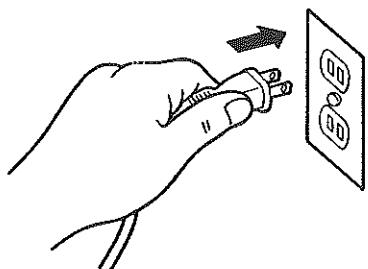
- ①カートリッジを図の矢印のようにマガジン内にセットします。カートリッジを下方向に「カチッ」と音がするまで押し込みます。



- ②開いたケースキャップを図のように閉じてから後ろ方向に押し戻します。「カチッ」と音がして止まるところまで押し込みます。



- ③電源コードを100V専用コンセントに差し込みます。

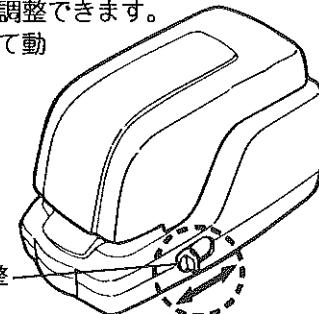
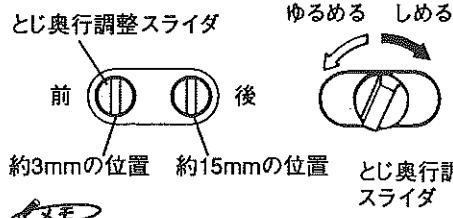


#### 警 告



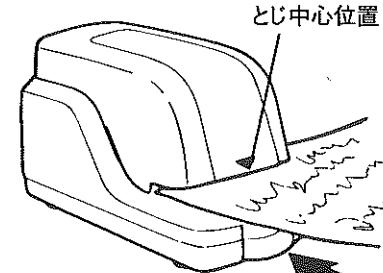
●用紙挿入口には絶対に指を入れないでください。本機が不意に動作した時、けがの原因になります。

- ①とじ奥行きは約3mm～約15mmの範囲で調整できます。  
とじ奥行き調整スライダのつまみをゆるめて動かし、ご希望の奥行きに合わせます。



スライダの固定は、必ず「しめる」方向(時計方向)につまみを回してください。「ゆるめる」方向で固定すると、綴じセンサーが機能しなくなり、本体が動作しなくなることがあります。

- ②横方向のとじ中心位置は本体前面の▼印です。用紙を左右に動かしご希望の位置を設定します。



- ③とじ位置が決まったら「用紙」を図のように差し込み、軽く前方へ押すと自動的にとじられます。



新しいカートリッジをセットした後は、5～7本が空打ち(針が出ないで用紙がとじられない状態)になりますが故障ではありません。これはセットした針がとじ位置まで移動しているためです。ご使用にながら確認してください。

## 4 針(カートリッジ)の交換

●カートリッジ内の針がなくなると「カートリッジの交換を知らせるため」用紙を入れてもとじられなくなります。これがカートリッジ交換の目安です。交換は下記の要領で行ってください。

### △ 注意



- カートリッジを交換する場合、必ず電源コードをコンセントから抜いてください。本機が不意に動作した時、けがの原因になります。

①電源コードをコンセントより抜きます。

②ケースキャップを開けます。

③空のカートリッジを持って上方に向かって引っ張り上げ、取り外します。

④次に新しいカートリッジをセットします。

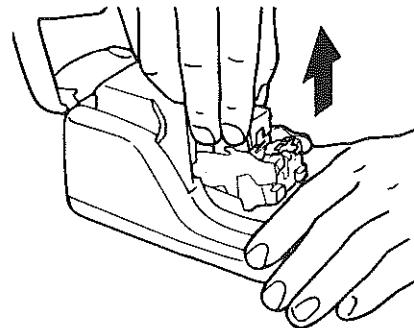
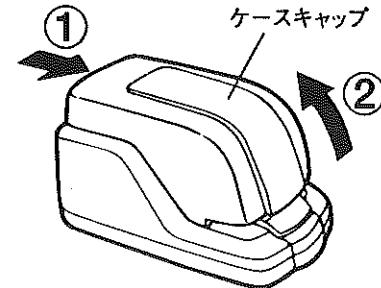


セット方法は本文7ページの針(カートリッジ)のセットを参照して行ってください。



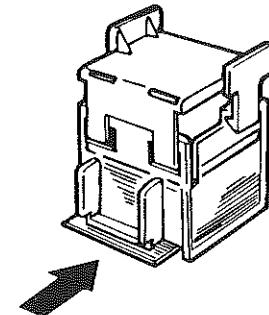
●最後の針シートは本機内のベルトの上に残っていますが、新カートリッジをセットすると自動的に針は送られご使用できます。

●残り針には触れないでください。



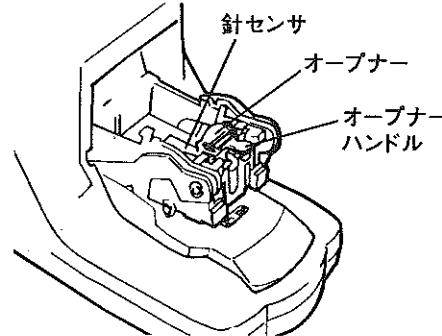
●針がなくならぬうちにカートリッジをはずしてしまった場合は、カートリッジと本機内に次のような状況が発生することがありますので、下記を参照して修正し、再度セットし直してください。

①針シートがカートリッジより出ている。この場合には、針シートをカートリッジ内に押し込んでください。



### お願い

- 1.針は必ずマックス針No.20FE(カートリッジ)をご使用ください。
- 2.折って短くなった針や変形針、クズ針をカートリッジに入れ直したり、本機内のベルトに乗せて再使用したりしないでください。故障や針つまりの原因になります。
- 3.針センサには触れないでください。感度が落ち、とじられなくなります。



## 5 針づまりの直し方

- 針がつまっている場合には、下記の要領で取り除いてください。

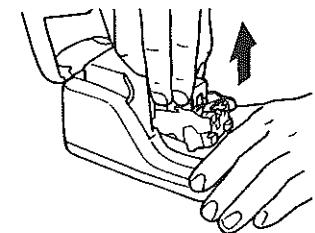
### △ 注意



- 針づまりを直す場合、必ず電源コードをコンセントから抜いてください。  
本機が不意に動作した時、けがの原因になります。

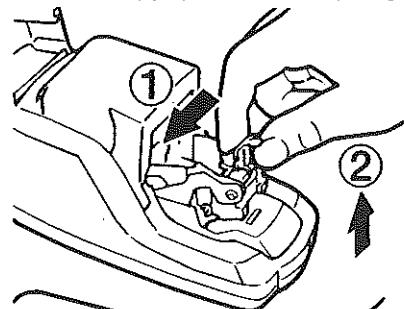
①電源コードをコンセントより抜きます。

②ケースキャップを開け、本機よりカートリッジを取り外します。



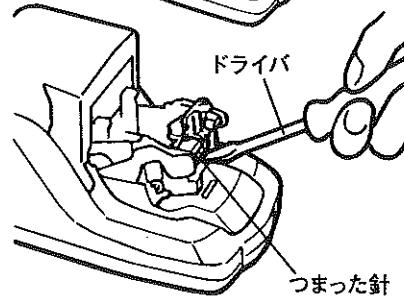
カートリッジの取り外し方は、本文11ページの針（カートリッジ）の交換を参照して行ってください。

③図のように本体前面部の①オープナー（ミドリの部分）を奥側に強く押し倒しながら、②オープナーハンドル（銀色のレバー）を親指で上側に押し上げます。



④つまった針をドライバ等で取り除きます。

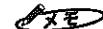
⑤取り除いた後、オープナーハンドルを押し下げ、元の位置にもどしてください。



## 6 空打ちの直し方

- ご使用中空打ち（動作時、針が出ないで用紙がとじられない状態）した場合には、下記を参照して修正し、再度セットし直してください。

- 連続して空打ちになる場合には、カートリッジより針シートが2枚出ていることが考えられます。その場合には、針シート（2枚）をカートリッジ内にもどします。



初めてのご使用では最初の5~7本が空打ち（針が出ないで用紙がとじられない状態）になりますが故障ではありません。

これはセットした針がとじ位置まで移動しているためです。ご使用になりながら確認してください。

## 7 商品仕様

商品名	マックス電子ホッチキス EH-20
とじ能力	コピー紙 (64g/m <sup>2</sup> =55kg紙) 2~20枚
とじ速度	2本/秒
とじ方式	モータードライプリンク機構、針自動送り方式
とじ奥行	約3mm~約15mm (調整可)
外形寸法	(幅) 82mm × (高さ) 100mm × (奥行) 166mm (ACアダプタを除く)
質量	本体 640g(針含まず) ACアダプタ 230g
消費電力	定格最大18W
電源	AC100V、50/60Hz
使用温度	10℃~40℃
使用ステープル (別売)	マックス電子ホッチキス針No.20FE (2,000本入カートリッジ)
付属品	No.20FE(カートリッジ)×1、ACアダプタ×1、 電源コード×1

**お問い合わせ** 商品仕様に記載のとじ能力は、コピー紙 (64g/m<sup>2</sup>=55kg紙) の場合です。コピー紙以外では、この枚数がとじられない場合があります。その場合は無理なご使用はおやめください。

## 8 保証書とアフターサービス

### ■保証書について

- 保証書期間中万一故障した場合、保証書記載内容に基づき無料修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。保証期間後の修理はお買い求めの販売店、当社営業所、またはマックスサービスファクトリー(株)窓口にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有償修理いたします。
- お客様登録カード：お買い上げ後、必ずお客様登録カードをお送りください。当社のサービス台帳にお客様の名前が登録され、同時に保証書も有効になります。

### ■アフターサービスについて

- お求めの販売店、または当社営業所、マックスサービスファクトリー(株)にご相談ください。
- 持込修理：修理品を販売店、またはマックスサービスファクトリー(株)窓口にお持ち込みください。